

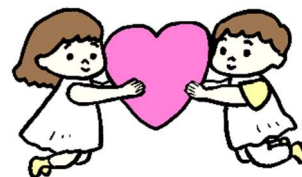
御田小 研究だより

令和元年7月5日
港区立御田小学校
校長 濱尾 敏恵

御田小学校では、今年度「人権教育」をテーマに校内研究を行っています。

低学年の人権教育目標

- ★自分のよさや友達のよさが分かる
- ★相手の気持ちを考えてかかわろうとする



第1回 研究授業報告

6月26日(水) 2年2組 授業者 白石 香澄、野間 美由紀
生活科「わたしの町で はっけん」

【授業のねらい】 ○町探検で見つけたことや興味をもったことについて、地域の人に伝える。
○地域の人から町について教わり、町や人に親しむ。

【人権教育の視点】 地域の人(高齢者)と適切な接し方やかかわろうとする意欲や態度を育て、地域の人に対する親しみや尊敬の気持ちをもたせる。

【授業の工夫】



自己紹介をして、「町探検で見つけたこと」「もっと知りたいこと」を伝えました。その後、いろいろなお話を伺うことができました。

かかわり合いの場面作り

少人数のグループで活動することで、友達と話し合って協力する場面や、地域の方と親しく交流できる場面を設定しました。



最後に、♪すいすいすっころばしを楽しみました。

一人ひとりのよさを引き出す工夫

グループ内における一人ひとりの役割を明確にし、全員が活躍できる場面を作りました。

学びの実感をもたせる工夫

学習後には、めあてに対して自分がどのように学んだかを振り返る時間をとりました。



お見送り担当

〈授業を終えて〉

今回の授業では、地域の方々のご協力により、町の昔の様子について教えていただく機会をもつことができました。「学校の周りにはお寺が多いけど、400~500年も前からあったなんてびっくりした。」「だるま公園がどうやってできたのか分かった。」「一緒に、すいすいすっころばしができて嬉しかった。~さんとまた会いたい。」など、授業を通してどの子供も町や町の人への親しみをもつことができましたようです。

今回の交流を生かして、これからも地域の方とのつながりを大切にしたい授業を行い、地域の方への親しみや尊敬の気持ちを深めていけるよう指導していきます。